

# この製品についての重要なお知らせ

この「**この製品についての重要なお知らせ**」には、お使いのコンピュータの安全、取り扱い、 廃棄とリサイクル、法規制、およびソフトウェア使用許諾に関する情報について記載しています。 将来参照できるように、書類は取っておいてください。



警告:以下の安全性に関する指示に従わないと、火災、感電、お使いのコンピュー タまたはその他の所有物へのその他の損傷や損害を招くおそれがあります。コン ピュータをお使いになる前に、以下の安全性に関する情報をすべてお読みください。

コンピュータをお使いになる前に、「MacBook Pro の基本」ガイドをお読みください。この ガイドは、support.apple.com/ja\_JP/manuals または iBooks Store (利用可能な場合) からダウンロードしてください。

#### 安全性および取り扱いに関する重要な情報

正しい扱いかた コンピュータはていねいに取り扱ってください。金属、ガラス、およびプラス チックが使用されており、精密な電気部品が内蔵されています。お使いのコンピュータは、 落としたり、燃やしたり、穴を空けたり、割ったり、濡れたりすると損傷する場合があります。 落とした場合、または壊れたり、曲がったり、変形したり、損傷したりしていると思われる場合は、 使用を中止してください。

平らな安定した作業場所に設置して、コンピュータの下部および周囲の空気が十分に循環でき るようにしてください。クッションなどの柔らかい素材の上でコンピュータを使用しないでく ださい。素材によって通気孔が塞がれてしまうことがあります。換気装置やすき間などに、 絶対にものを差し込まないでください。

水や湿気のある場所 飲み物、洗面台、浴槽、シャワーなど、水のある場所にはコンピュータを 近づけないでください。雨、雪、霧などの天候の下や、湿度が極端に高い場所でのコンピュー

聴覚損傷の回避 イヤフォンやヘッドフォンを大きな音で使用すると、聴覚に障害が生じる場合 があります。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがあ りますが、聴覚が損なわれている可能性があります。耳鳴りがする場合や話がよく聞こえない 場合は、聴くのを中止して、聴力検査を受けてください。音量が大きい程、聴覚に影響を受け るまでの時間が早くなります。専門家は、聴覚を保護するために次のことを推奨しています:

- イヤフォンやヘッドフォンを大音量で使用する時間を制限します。
- 周囲の騒音を遮断するために音量を上げるのは避けます。
- ・近くの人の話し声が聞こえない場合は音量を下げます。

大音量で聞いていると、聴覚を損なうおそれがあります。背景雑音が聞こえたり、大音量に連 続してさらされると、音が実際より小さく聞こえることがあります。お使いのコンピュータと 互換性のあるイヤフォン、ヘッドフォン、イヤースピーカーのみを使用してください。これらを 装着する前に、オーディオを再生して音量を確認してください。

聴覚の損傷について詳しくは、www.apple.com/jp/sound を参照してください。

警告: 聴覚を損傷するのを回避するため、大音量で長時間使用しないでください。

病状 病状(てんかん発作、意識喪失、眼精疲労、頭痛など)があり、コンピュータの使用がこ うした病状に影響するおそれがあるとご自身が判断する場合は、コンピュータを使用する前に 医師に相談してください。

重大な被害を引き起こす行為 このコンピュータは、コンピュータの障害が生命の危険や身体の 障害、あるいは重大な環境破壊につながるような使用を目的とはしていません。

コンピュータの電源を入れる 内部や外部の部品をすべて所定の位置に取り付けるまでは、絶対 にコンピュータの電源を入れないでください。一部の部品が取り外されているときにコンピュー タを動作させると危険なことがあります。コンピュータが壊れる可能性もあります。

コンピュータを持ち運ぶ コンピュータを持ち上げたり、設置場所を変更したりする前に、シス テム終了して、接続されているすべてのケーブルとコードを取り外してください。コンピュー タをバッグやブリーフケースに入れて持ち運ぶときには、小物 (クリップやコインなど)を一 緒に入れないようにしてください。通気孔からコンピュータ内部に入ってしまったり、ポート 内部でひっかかってしまうおそれがあります。

内蔵バッテリー バッテリーを自分で交換したり取り外したりしないでください。バッテリーが 破損して、過熱や損傷の原因となるおそれがあります。バッテリーは Apple または正規サービ スプロバイダで交換してください。また、家庭廃棄物とは別にリサイクルまたは廃棄する必要 があります。温度が 100°C (212°F) を超える、放熱器や暖炉などの高温の熱源に近い場所 にコンピュータやバッテリーをさらさないでください。

バッテリーのリサイクルおよび交換について詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照 してください。

コネクタとポートを使用する コネクタを無理にポートに押し込まないでください。装置を接続 するときは、ポートに破片やゴミが入っていないこと、コネクタとポートが合っていること、 およびコネクタとポートの向きや位置が正しいことを確認してください。

コンピュータを保管する 長期間コンピュータを保管するときは、涼しい場所(できれば 22°C または 71°F) に保管し、バッテリーの残量を 50 パーセントまで減らします。保管中はバッ テリーの残量をおよそ50パーセントに維持してください。

コンピュータを清掃する コンピュータやその部品の外面を清掃するときは、最初にコンピュー タをシステム終了してから、電源コードを抜いてください。それから、柔らかく、けば立たな い布を水で軽く湿らせてから、コンピュータの外面を清掃してください。清掃の際には装置に 水などが入り込まないように注意してください。コンピュータに液体を直接吹きかけないでく ださい。外面が傷む可能性があるため、スプレー式の液体クリーナー、溶剤、研磨剤などは使 わないでください。

#### 自分で修理しない

お使いのコンピュータには、ユーザ自身で交換などの作業を行える部品はありません。 コンピュータ内部の部品を交換したり修理したりしようとしないでください。コンピュータの 修理が必要な場合は、Apple、または Apple 正規サービスプロバイダなどの Apple 正規修理 センターに問い合わせてください。

警告: 調整や処置を行うと、有害な放射線にさらされる危険性があります。

部品を取り付けようとすると、装置が破損するおそれがあります。このような破損には、お使 いのコンピュータの限定保証は適用されません。

警告: 本体の換気装置やすき間には、どんなものも絶対に差し込まないでください。危険 であると同時に、コンピュータが壊れる可能性があります。

# サービスとサポートについて

コンピュータを開けようとしないでください。修理が必要な場合は、Apple に問い合わせるか、 Apple 正規サービスプロバイダなどの Apple 正規修理センターにコンピュータを持ち込んでく ださい。「Mac ヘルプ」、「システムレポート」、「Apple Hardware Test」、およびオンラインリ ソースから、お使いのコンピュータについてのより多くの情報を得ることができます。

疑問に対する回答や、操作手順とトラブルへの対処方法に関する情報は、多くの場合、お使い の Mac の「Mac ヘルプ」で見つけることができます。Finder アイコンをクリックし、メニュー バーの「ヘルプ」をクリックしてから、「Mac ヘルプ」を選択します。

#### システムレポート

お使いのコンピュータに関する情報を確認するときは、「システムレポート」を使用します。 「システムプロファイラ」では、取り付けられているハードウェア、インストールされているソ フトウェア、シリアル番号、オペレーティングシステムのバージョン、搭載されているメモリ 容量など、さまざまな情報が表示されます。「システムレポート」を起動するには、メニューバー からアップル(**⑤**)メニュー>「この Mac について」と選択し、「システムレポート」をクリッ クします。

#### **Apple Hardware Test**

「Apple Hardware Test(AHT)」を使用すると、メモリやプロセッサなど、コンピュータのコンポーネントに問題がないかを検証することができます。

Apple Hardware Test を使用するには:電源アダブタ以外のすべての外部装置をコンピュータから取り外します。コンピュータを再起動し、起動時に D キーを押したままにします。AHT の言語を選択する画面が表示されたら、適切な言語を選択します。Return キーを押すか、右矢印ボタンをクリックします。AHT のメイン画面が表示されたら(約45秒後)、画面に表示される指示に従って操作します。AHT によって問題が検出された場合は、エラーコードが表示されます。サポートを要請する前に、エラーコードをメモしてください。AHT によってハードウェアの障害が検出されない場合、問題はソフトウェアに関係している可能性があります。

#### オンラインリソース

オンラインのサービスおよびサポート情報については、www.apple.com/jp/support を参照 してください。AppleCare のサポート情報を検索したり、ソフトウェア・アップデートを確認 したり、Apple のディスカッションフォーラムで質問したりできます。

## 環境向上への取り組み

Apple では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。

詳しくは、www.apple.com/jp/environment を参照してください。

## AppleCare サポート

支援が必要な場合は、アプリケーションのインストールと起動やトラブルシューティングについて、AppleCare サポートスタッフがご案内します。近くのサポートセンターに電話してください(最初の 90 日間は無償)。電話をかける際に、購入日とお使いのコンピュータのシリアル番号を用意してください。

90 日間の無償電話サポートは、製品のご購入日から開始されます。

米国: 1-800-275-2273 www.apple.com/support 日本: 0120-27753-5

www.apple.com/jp/support

電話番号は変更される場合があります。国内および国外の通話料金が必要になる場合があります。詳しいリストについては、次の Web サイトを参照してください:

 $www.apple.com/jp/contact/phone\_contacts.html$ 

# 法規制の順守に関する情報

FCC 準拠基準 このコンピュータはFCC 規則第15部に準拠しています。以下の2つの条件に従って動作します:(1) 本製品が有害な干渉の原因にならないこと、(2) 本製品が、予想外の動作を引き起こしかねない干渉を含め、あらゆる干渉を許容すること。ラジオまたはテレビ受信への干渉が疑われる場合は、説明書を参照してください。

ラジオおよびテレビへの干渉 このコンピュータは無線周波エネルギーを発生、使用しており、放射する可能性があります。Apple の指示に従って適切に設置および使用しない場合は、ラジオおよびテレビの受信を妨害することがあります。

このコンピュータはテスト済みであり、FCC 規則第 15 部に規定された仕様のクラス B デジタル機器の制限に準拠していることが確認済みです。これらの仕様は、住宅地での設置において、このような干渉が生じないよう適切な予防措置を取るために策定されています。ただし、干渉が生じないことが保証される特別な設置方法はありません。

干渉について詳しくは、www.apple.com/legal/rfexposure を参照してください。

無<mark>線通信の使用</mark> このコンピュータは、周波数帯域 5.15 ~ 5.25 GHz で動作しているときは、 屋内のみの使用に制限されています。

Cet appareil doit être utilisé à l'intérieur.

FCC Bluetooth®無線の準拠 このトランスミッタと共に使用するアンテナは、FCC Grant の定める条件に従い、ほかのどのアンテナまたはトランスミッタとも同時に設置または動作させてはいけません。

カナダ産業省基準 CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B) に準拠します。

このコンピュータはカナダ産業省 RSS 210 に準拠しています。

Bluetooth カナダ産業省基準 本クラス B デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la Class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

カナダ準拠基準 このコンピュータはカナダ産業省ライセンス免除 RSS 基準に準拠しています。 以下の2つの条件に従って動作します:(1) このデバイスが電波干渉を発生させることはない、 および(2) このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある電波干渉を含め、あらゆる電波 干渉を許容する必要がある。

Cet appareil est conforme aux normes CNR exemptes de licence d'Industrie Canada. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences et (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

**EU 準拠基準** Apple Inc. はここに、本デバイスが EU 指令 1999/5/EC の基本要件およびその他の関連条項に適合していることを宣言します。



EU 適合宣言書のコピーは次の Web サイトから入手できます:

www.apple.com/euro/compliance

**EC** 制限 このデバイスは、 $5150\sim5350~{
m MHz}$  の周波数範囲では屋内のみの使用に制限されています。

Apple のヨーロッパ本部は Apple Distribution International(アイルランド、コーク市、Hollyhill Industrial Estate)です。

#### 韓国警告基準

## 대한민국 규정 및 준수

미래창조과학부고시에 따른 고지사항 해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있으므로, 인명안전과 관련된 서비스에 사용할 수 없습니다.

B급 기기(가정용 방송통신기자재) 이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

#### シンガポール無線認定

Complies with IDA Standards DB00063

# 台湾基準

# 無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機,非經許可,公司、 商號或使用者均不得煙自變更頻率、加大功率或變變 說計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響 航安全及干擾合法通信:經發現有干擾現象時,應立即 停用,並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信 指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須 忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設 備之干擾。

# 如有這 頻率:

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之 無線設備的警告聲明

工作頻率 5.250 ~ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

# 警告

本電池如果更換不正確會有爆炸的危險 請依製造商說明書處理用過之電池

#### 日本 VCCI クラス B 基準

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI-B

本製品は、EMC準拠の周辺機器およびシステムコンポーネント間にシールドケーブル(イーサーネットネットウーケーブルを含む)が使用されている状況で、EMCへの準拠が実証されています。ラジオ、テレビ、およびその他の電子機器への干渉が発生する可能性を低減するため、EMC準拠の周辺機器およびシステムコンポーネント間にシールドケーブルを使用することが重要です。

重要: Apple の許諾を得ることなく本製品に変更または改変を加えると、電磁両立性(EMC)および無線に準拠しなくなり、製品を操作するための許諾が取り消されるおそれがあります。

ロシア、カザフスタン、ベラルーシ



#### 外部 USB モデムに関する情報

外部 USB モデムを使用してコンピュータを電話回線に接続する場合は、モデムに付属の書類に記載されている通信当局の情報を参照してください。

#### 廃棄とリサイクルに関する情報



この製品やバッテリーは、家庭廃棄物として廃棄しないでください。 この製品やバッテリーを 廃棄する際は、お住まいの地域の環境に関する条例および基準に従って廃棄してください。

Apple のリサイクルプログラム、使用済みパソコンの回収、規制物質、およびその他の環境に対する取り組みについては、www.apple.com/jp/environment を参照してください。

# 台灣



廢電池請回收

# バッテリーの廃棄に関する情報

バッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域の環境に関する条令および廃棄基準に従って ください。

# 中国バッテリー基準

警告: 不要刺破或焚烧。该电池不含水银。

#### 台湾バッテリー基準

警告:請勿戳刺或焚燒。此電池不含汞。

# ソフトウェア使用許諾契約

このコンピュータの使用は、次の Web サイトに記載されている Apple および他社のソフトウェアライセンスの諸条件に同意するものとします: www.apple.com/jp/legal/sla